

## 令和2年度 第1回せたがや生涯現役ネットワーク世話人事要旨

日 時：令和2年5月27日（水） 午後5時～午後6時30分

出席者：世話人 兜山、片岡、藤田、鬼塚、石川、臼井、志水

河上（世話人応募者）、岡崎（ホームページ委員会）

市民活動・生涯現役推進課 生方、藤木、桑原

### 1 〈議決事項〉

#### （1）令和2年度世話人の応募について

兜山氏より、令和2年度の世話人の応募が河上氏（世田谷砂場クラブ）よりあった旨が報告され、本人より応募理由等について説明があった。世話人会として河上氏を令和2年度世話人として推薦することを決定した。

#### （2）ホームページ委員会 令和元年度事業報告及び令和2年度活動計画案について

ホームページ委員会の岡崎氏より令和元年度事業報告と令和2年度活動計画案について説明がなされ、令和2年度活動計画案について了承された。

#### （3）Zoom 有料版の利用について

藤田氏より Zoom 有料版を購入した旨が報告され、世話人会として Zoom 有料版を活用していくことが了承された。利用料金 2,200 円/月は藤田氏が立て替えて、ネットワーク会計から支払うこととなった。

### 2 〈協議事項〉

#### （1）令和2年度総会の開催について

##### ・総会資料の進捗について

事務局より総会資料の進捗について報告がなされた。

また、総会議案書の掲載内容のうち、令和元年度第6回世話人会で廃止の提案がなされていたプロジェクトについては検討が不十分なため、臨時総会まで見合わせる事が決定した。

##### ・総会の開催方法について

兜山氏より「総会は6月に開催する予定だったが、3密を防ぐことを考えると会場に人を集めることは難しい。今年度は文書による総会を実施してはどうか。」との提案がなされた。

検討の結果、今年度は文書による総会を実施することとなった。方法は各団体の代表者へ総会の資料を送付し、添付した返信用紙（A4）をFAXまたはメールにて事務局まで送付してもらうこととする。

返信用紙は議案ごとに「賛成・反対・保留」の選択肢があり、理由も記載できるものとする。返信用紙案は事務局にて作成し、世話人会にて確認することとした。

質疑応答についても検討を行ったが、決議前に質疑応答を行う方法は質疑に対する回答のタイミング等課題が多いため、返信用紙の理由欄に書かれた意見に対し、後日回答を行う方法を取ることとする。

##### ・総会のスケジュールについて

総会開催までのスケジュールは以下のとおりとする。

6月1週目：返信用紙（A4）を作成し、世話人会に確認してもらう。

6月2週目：世話人に総会資料を送付する。（希望者には郵送する。）

世話人は総会資料を確認し、修正点等について事務局に連絡する。

6月3週目：世話人会の開催（対面またはZoom会議）

6月4週目：加盟団体あてに総会資料を送付する。

7月中旬までに返信用紙を送付してもらう。

### 3 〈報告事項〉

#### (1) 事業の進捗確認について

##### ・交流会

交流会担当の片岡氏より説明がなされた。交流会に対する意見聴取を依頼する手紙案は作成したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあって発送はしていない。令和2年度上期は積極的に対面での交流を行うことが難しいため、下期以降が本格的な活動となるだろう。万が一、本年度に事業が終わらなくとも来年度につなげるために活動を行っていききたい。

##### ・イベント（大人の学園祭）

事務局よりイベントについての説明がなされた。会場については昨年度中に令和3年2月21日の成城ホールを予約しており、例年は6月中旬に実行委員を募集している。今年度はコロナウイルスの影響で例年通りの内容（不特定多数の参加者を見込むなど）でイベントを実施することは難しいと考えられる。

事務局からの説明を踏まえ、兜山氏より「イベント内容については世話人各自が考えてもらう必要がある。いままで通りの方法ではスタッフも多く、開催が難しいだろう。次回世話人会までに案を考えてきてほしい。」との意見が述べられた。

片岡氏より「総会の資料としては従来通りの内容で掲載するしかないのではないか」との意見が出された。定員を減らす等のコロナウイルスへの対応を盛り込んだうえで従来通りの内容を掲載することとなった。

石川氏より「来年度のテーマは「福祉」であるが、それについては考慮するか」との質問がなされ、鬼塚氏、藤田氏より「テーマにはこだわらず、大人の学園祭の本来の目的にあわせてテーマを設定するのがよいのではないか。」との意見が述べられた。

令和2年度の大人の学園祭の実施方法については今後も検討していくこととする。

##### ・シニアの社会参加プロジェクト

シニアの社会参加プロジェクト担当の鬼塚氏より説明がなされた。コロナウイルス感染拡大のため、令和元年度臨時総会で提示したスケジュールでは実施していない。スケジュールを変更して7月からプロジェクトを開始し、実行委員の募集及び準備会を開催したいと考えている。

今年度は実行委員の公募を行い、間口を広げたいと思う。募集を行う対象はネットワーク加盟団体、社協、ボランティア協会などを予定しており、社協とボランティア協会の担当者にはすでに説明を行っている。目安としてネットワーク加盟団体から5名程、社協から5名程、ボランティア協会から2～3名を集めて実行委員会を立ち上げたいと考えている。

#### (2) 事務局からの報告

##### ・令和2年度版活動一覧及びパンフレットの進捗について

事務局より令和2年度版活動一覧及びパンフレットの進捗について説明がなされた。

活動一覧の内容は完成しており、パンフレットの印刷と同時期に区役所内で印刷を行う予定である。また、パンフレットは藤田氏が写真更新等の編集作業を行っており、印刷は総会で予算計画が承認されてからとなる。活動一覧とパンフレットは併せて7月頃に区内施設に配布予定である。

##### ・世話人会意見集約表でいただいた質問への回答について

世話人会意見集約を実施した際に、意見集約表の説明不足など不備があったことについて事務

局より謝罪がなされた。

- ・令和2年度の事務局体制について  
事務局より令和2年度の事務局体制について報告がなされた。  
市民活動・生涯現役推進課長の異動  
笹本 修 → 加野 美帆  
生涯現役ネットワーク担当者の追加  
木村 幸恵